



第10期 報告書
2011.2.21～2012.2.20

マックスバリュ九州株式会社

証券コード:3171



より信頼される企業を目指して

経営理念

- 1 お客さま第一に徹して、
お客さまの喜びを私たちの喜びとします。
- 2 お客さまにとって
価値ある商品とサービスを提供します。
- 3 信頼される企業市民として
地域社会に環境保全・社会貢献活動をしします。
- 4 従業員を尊重し、成果に対して正当な評価をして
働き甲斐のある職場の実現をします。
- 5 常に絶えざる革新に挑戦し、
高い生産性と収益性を実現します。



株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、東日本大震災に起因する企業活動の停滞に回復の兆しが見られ、地域経済は持ち直しの動きがあるものの、欧州の財政金融危機を背景とした円高の長期化などにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社の基盤となる九州地区においては、震災後に一時的な需要増が見られましたが、円高の長期化等により製造業を中心として工場閉鎖等の動きがあり、依然として消費マインドは慎重傾向にあります。また、スーパーマーケット業界におきましても、食品の安全・安心に対する生活者意識の一層の高まりとともに、少子高齢化によるマーケットの縮小及び価格競争の激化などにより厳しい経営環境が続いております。

当社はこのような経営環境の中、変化に迅速に対応し、地域のお客さまに最も信頼され支持されるお店を目指して、新店開発や既存店の活性化、新規業態の構築及び収益改善のための商品力や現場営業力の強化などに積極的に取り組んでまいりました。

成長の要となる新規出店につきましては、スーパーマーケット業態で7店舗を新設し、ディスカウント業態へ2店舗の業態転換を行いました。また、当事業年度より人口の都市集中化や高齢化社会の到来に対応し、郊外型大型店が出店困難な都市部への展開拡大を図るための都市型小型店舗として、マックスバリュエクスプレス姪浜駅前店、マックスバリュエクスプレス神水店を開店いたしました。

その結果、売上高は124,554百万円(対前期比106.1%)、営業利益は2,808百万円(同107.9%)、経常利益は2,796百万円(同107.6%)、当期純利益は1,047百万円(同116.9%)の増収増益となり、営業利益・経常利益は過去最高益を達成いたしました。

当社は今後も引き続き、お客さまの視点に立った改革を実行し、地域のお客さまに広くご支持いただける企業を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2012年5月



マックスバリュ九州株式会社
代表取締役社長
柴田 英二
EIJI SHIBATA

すべてはお客さまのために ～私たちの目指す5つ星のマーケットづくり

“すべてはお客さまのために”を原点にベストローカルを実現し、九州におけるスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーになるという経営ビジョンのもと、365日お客さまに頼りにされる店づくりに取り組んでおります。その具体的施策のひとつとして私たちが掲げる「5つ星スーパーマーケットづくり」があります。従業員一人ひとりがそれぞれの立場において、自らの仕事の中で確実に実行に移し、地域と共に持続的に成長する企業を目指します。

★1 品揃え

お客さまの暮らしを豊かにするエブリデイグッズ、食品をお届けいたします。

★2 安い

高品質・低価格で毎日がお買い得と感じていただける商品をお届けいたします。

★3 便利

長時間営業、年中無休を中心にいつでも喜ばれるお店を目指します。

★4

親切・クリンリネス

いつも清潔、笑顔あふれる売場で大切なお客さまをお迎えします。

★5

安全・安心・社会貢献

安全・安心な商品のご提供、環境にやさしい店づくりで信頼を育みます。



「安い」・「便利」・「地域貢献」の追求

安い

イオンのブランド「トップバリュ」や「毎日がお買い得品」「週間おすすめ品」などのEDLP（エブリデイ・ロープライス）商品の継続的な販売により「安い」を追求しております。



◀トップバリュの品揃えの一例

便利

単身世帯や家族構成の変化に対応したバラ売りや小容量商品の充実、通路幅を広くとりゆったりとした買いやすい売場づくり、わかりやすい価格表示など、常にお客さまのニーズに対応した品揃えと選びやすく、手に取りやすく、買いやすい売場を提供しております。また、車で来店されるお客さまのために、店舗前面に駐車場（ダイレクトパーキング）を配置し、駐車場から店内へスムーズに行き来できるようにすることにより、お客さまにとっての「便利」を追求しております。



◀「農産コーナー」のバラ売り



◀(左)通路幅が広く、ゆったりとした買いやすい売場(右)均一価格で、わかりやすい価格表示の均一コーナー

地域貢献

ローカル商品の品揃え拡充など、地元九州で製造・生産された商品を積極的に販売することで、地産地消の推進に取り組んでおります。



▲熊本県産の人参



▲鮮魚の仕入れ(熊本県田崎市場)



▲地産地消直売場コーナー

店舗展開

九州7県に広がるネットワーク、
地域に合わせた店舗フォーマット

当社は現在、九州7県に118店舗を展開しています。2002年の設立以来、九州各県のお客さまの豊かな食生活の支えとなるべく店舗展開をしてきました。これからもお客さまのニーズや生活の変化に対応しながら、積極的に新店舗を開発していきます。

店舗フォーマット



AEON MaxValu

マックスバリュ

営業時間 24時間営業(一部17時間営業)
売場面積 2,000m²



AEON MaxValu Express

マックスバリュ エクスプレス

営業時間 24時間
売場面積 1,000m²



AEON BIG

ザ・ビッグ

営業時間 9:00～21:00(一部23:00閉店)
売場面積 2,000m²



AEON BIG Express

ザ・ビッグ エクスプレス

営業時間 9:00～21:00
売場面積 1,000m²

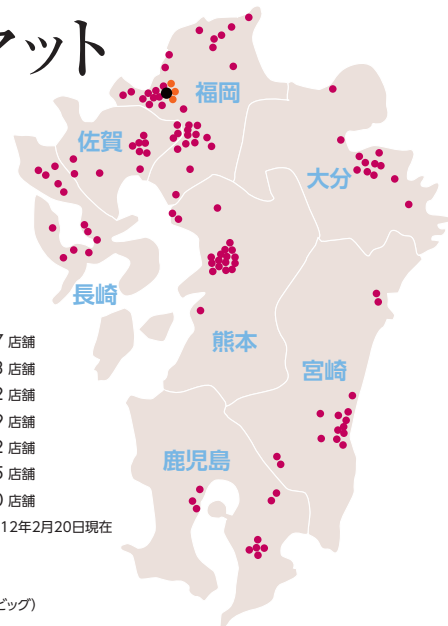
福岡県 37 店舗
佐賀県 13 店舗
長崎県 12 店舗
熊本県 19 店舗
大分県 12 店舗
宮崎県 15 店舗
鹿児島県 10 店舗

全118店舗2012年2月20日現在

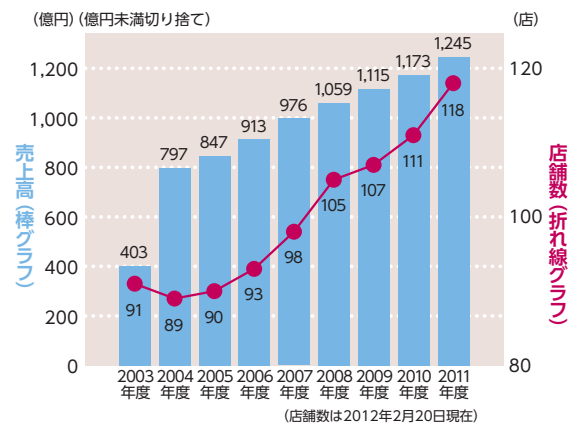
●=本社

●=店舗

●=店舗(ザ・ビッグ)



売上高・店舗数の推移



2012年
3月
オープン



【福岡県】マックスバリュ直方新入店
(2012年度新店)

2011年
9月
オープン



【福岡県】マックスバリュ福岡駅前店

2011年
6月
オープン



【大分県】マックスバリュ南下郡店

2011年
12月
オープン



【熊本県】マックスバリュエクスプレス神水店

2011年
7月
オープン



【福岡県】マックスバリュエクスプレス姪浜駅前店

2011年
4月
オープン



【福岡県】マックスバリュ本城店

2011年
10月
オープン



【鹿児島県】マックスバリュ東郡元店

2011年
7月
オープン



【熊本県】マックスバリュ内坪井店

2011年
7月
オープン



【福岡県】ザ・ビッグ福岡空港南店
(旧マックスバリュ福岡空港南店)

2011年
5月
オープン



【福岡県】ザ・ビッグエクスプレス宇美店
(旧マックスバリュ宇美店)



新店舗のご紹介

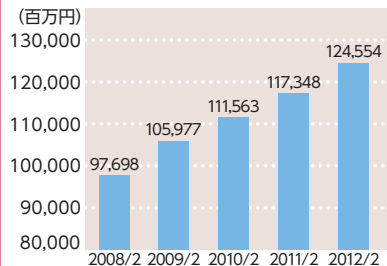
営業の概況

営業及び商品面におきましては、品切れ防止、品揃えの見直し、社会行事・地域行事への対応など基本を再徹底するとともに、「野菜バラ売り商品」及び「均一コーナー」の拡大、購買頻度の高い商品の単品大量販売を基本とした売場づくり、イオンのブランド「トップバリュ」の拡販などにより買上点数及び来店客数の増加を図り、売上拡大に取り組みました。

また、販売費及び一般管理費については、賃料や店舗維持に係るメンテナンス費用など固定的費用の低減や省エネ機器の導入及びその他節電対策の実施による使用電力の削減に努めるとともに、各経費項目の見直しによる削減を徹底いたしました。

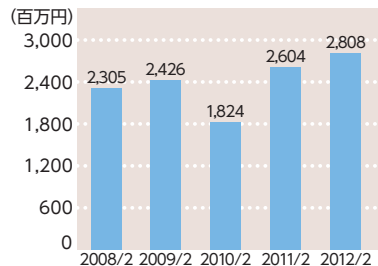
売上高

124,554百万円 前期比 6.1%増



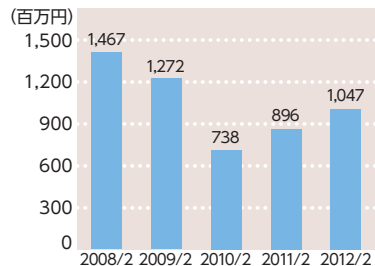
営業利益

2,808百万円 前期比 7.9%増



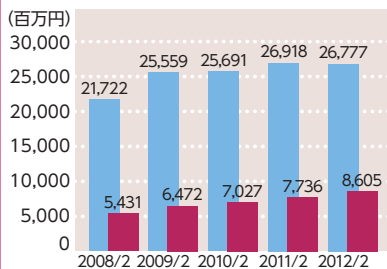
当期純利益

1,047百万円 前期比 16.9%増



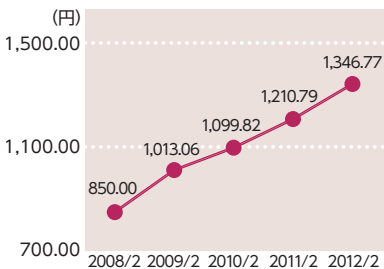
総資産／純資産

■総資産 ■純資産
26,777百万円 **8,605**百万円



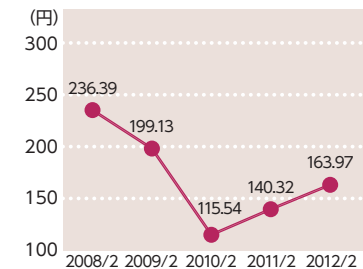
1株当たり純資産

1,346.77円



1株当たり当期純利益

163.97円



貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前 期 (2011年2月20日現在)	当 期 (2012年2月20日現在)
■資産の部		
流動資産	8,047	7,552
固定資産	18,870	19,224
有形固定資産	12,537	12,804
無形固定資産	38	35
投資その他の資産	6,294	6,384
資産合計	26,918	26,777
■負債の部		
流動負債	16,019	15,137
固定負債	3,162	3,034
負債合計	19,181	18,172
■純資産の部		
株主資本	7,652	8,508
資本金	929	929
資本剰余金	775	775
利益剰余金	5,947	6,803
評価・換算差額等	83	96
純資産合計	7,736	8,605
負債・純資産合計	26,918	26,777

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前 期 (2010年2月21日～ 2011年2月20日)	当 期 (2011年2月21日～ 2012年2月20日)
売上高	117,348	124,554
売上原価	89,091	94,888
売上総利益	28,257	29,665
販売費及び一般管理費	27,217	28,435
営業利益	2,604	2,808
営業外収益	53	43
営業外費用	57	55
経常利益	2,600	2,796
特別利益	16	28
特別損失	1,003	706
税引前当期純利益	1,613	2,118
法人税、住民税及び事業税	1,074	1,121
法人税等調整額	△357	△50
当期純利益	896	1,047

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	前 期 (2010年2月21日～ 2011年2月20日)	当 期 (2011年2月21日～ 2012年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,385	638
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,070	△1,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,409	220
現金及び現金同等物の増減額	904	△786
現金及び現金同等物の期首残高	1,892	2,796
現金及び現金同等物の期末残高	2,796	2,010

イオン ふるさとの森づくり

イオングループでは、自然環境の保全を目的に店舗敷地内に植樹を行う「イオン ふるさとの森づくり」に取り組んでいます。新店ができるたびに緑が増えることで、自然豊かな環境を育むこと、さらに緑を大切にする心が広がっていくことを願ったものです。国内のみならず、中国やマレーシアなど海外での植樹活動も積極的に行っています。マックスバリュ九州が活動を始めて10年目の2011年には、2,595本を植樹し、これまでに植えた木の本数は累計で76,001本となりました。



5つ星キラめき委員会

「5つ星キラめき委員会」は、お客さま満足度をさらに高めるため2007年に発足した店舗内組織です。フレックス社員（パート社員）を中心に、部門横断的に編成された各分科会にて、お客さまや従業員の意見を出し合い、改善活動に結び付けています。年に一度、全社発表大会でその成果を披露し、良い事例を他の店舗も広げています。



チェッカー検定制度

レジの登録技術と、接客のレベルアップを目指し、レジ操作の正確性・迅速性など、一定の基準を設けて審査を行います。また年に一度、チェッカーコンクール事業部大会・全社大会が行われ、日頃の接客サービスの発表の場となっています。



会社概要（2012年2月20日現在）

会社名	マックスバリュ九州株式会社
設立	2002年3月
資本金	929,408千円
本店所在地	福岡市博多区博多駅東三丁目13番21号
従業員	社員985名、 フレックス社員他4,646名 (ただし1日8時間換算による)
店舗数	118店舗
主要な事業内容	食料品及び日用雑貨品等の小売販売 及びテナントに対する不動産賃貸業等

役員（2012年5月11日現在）

代表取締役社長	柴田英二	常勤監査役	三林節男
常務取締役	山本重信	監査役	竹内太加六
常務取締役	井上 渡	監査役	田中文雄
取締役	出口 博	監査役	古賀和孝
取締役	恒屋良彦		
取締役	田中 寛		
取締役	鈴木信行		
取締役	久保川順全		
取締役	四宮智明		
取締役	赤木正彦		
取締役	首藤哲男		

株式の状況（2012年2月20日現在）

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	6,389,395株
株主数	109名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
イオン株式会社	5,800	90.78
横尾廣昭	49	0.77
牛島真澄	41	0.65
ミニストップ株式会社	37	0.59
山本重利	37	0.59
マックスバリュ西日本株式会社	30	0.47
株式会社コックス	18	0.29
イオンクレジットサービス株式会社	18	0.29
山本重信	18	0.29
イオン九州株式会社	15	0.23

(注)持株比率は、発行済株式の総数に対する持株数の割合であり、小数点以下第3位を切り捨てております。

株主優待について

当事業年度末日の株主名簿に記載または記録された株主の皆さまに対し、「株主様ご優待券」を年1回発行いたします。(2013年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された株主の皆さまより実施いたします。)

全国のイオン、マックスバリュ、スーパーセンター、メガマート、ビブレ、まいばすけっと、ザ・ビッグの直営売場にて、お買上金額1,000円ごとに、ご優待券1枚がご利用できます。有効期限は、発効日より1年間となっております。

遠隔地等の理由で、「株主様ご優待券」をご利用できない株主の皆さまへは、別途、地域特産品を送付いたします。

■贈呈基準

所有株式数100株以上保有の株主の皆さまに対し、「株主様ご優待券(100円券)」を贈呈いたします。

100株以上1,000株未満	50枚
1,000株以上2,000株未満	100枚
2,000株以上	200枚

■株主メモ

上場市場	大阪証券取引所JASDAQ市場
上場日	2012年2月22日
証券コード	3171
事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
株主確定基準日	毎年2月末日
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日／毎年8月末日
株式の売買単位	100株
公告掲載方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむをえない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
電子公告掲載URL	http://www.mv-kyushu.co.jp/
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
各種事務手続き	詳しくは、こちらのページにてご確認ください。 http://www.tr.mufg.jp/daikou/

但し、2012年度の事業年度は2012年2月21日から2013年2月28日。2012年度の剰余金の中間配当の基準日は8月20日。



木を植えています

私たちはイオンです

■ホームページのご紹介

当社ホームページでは、最新のIRニュースや財務情報など、株主・投資家様向けの情報はもちろんのこと、当社をより理解していただくためのさまざまな情報を掲載しています。

<http://www.mv-kyushu.co.jp/>



トップページ



IR情報



会社概要

- 株主・投資家の皆さまへ
- 財務ハイライト
- IRライブラリー
(最新IR資料一括ダウンロードできます。)
- 株式について
- IRカレンダー
- 個人投資家の皆さまへ



©YS



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。



ミックス
責任ある水産資源を
使用した紙
FSC® C013080